

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

## 現在、当院外科で実施している研究へご協力をお願い

### 1. 研究課題名

肝細胞癌切除後ミラノ基準内再発症例に対する再肝切除の有用性

### 2. 対象となる方

肝細胞癌の患者さんで、2006年1月1日～2016年12月31日に当院で肝切除の治療(検査)を受けられた方

### 3. 研究目的

肝細胞癌切除後ミラノ基準内再発症例に対する再肝切除後の成績について検討し、再肝切除術の安全性、有効性を明らかにするものです。

※ミラノ基準とは、肝細胞癌に対して肝移植が適切かを判断する基準の一つで、腫瘍が単発で直径5センチ以下、または3個以内で直径3センチ以下の場合、肝移植が適当としており、1996年にイタリアのミラノ国立癌研究所の研究チームが48例の脳死肝移植の結果をもとに発表した基準です。

### 4. 研究期間

2019年7月(倫理審査委員会承認後)～2021年8月31日(予定)

### 5. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、肝疾患(肝炎ウイルス、アルコール性肝障害、NASH等)、初発時・再発時における肝細胞癌の状況(個数、最大径)、再発時期、再肝切除の有無・時期、予後

### 6. 実施方法

この研究に使用する情報を研究代表機関(またはデータセンターなど)に提供させていただきます。研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで提供します。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表も当院で保管し、当院以外へはできません。

【主な提供方法】記録媒体

### 7. 研究組織

代表機関：

東京慈恵会医科大学 外科学講座 〈研究代表者〉<sup>やなが</sup>矢永 <sup>かつひこ</sup>勝彦  
共同研究機関：

日本肝胆膵外科高度技能専門医制度修練施設 91 施設  
広島市立広島市民病院 外科〈当院研究担当者〉塩崎 滋弘

## 8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者：

東京慈恵会医科大学 外科学講座 〈研究代表者〉矢永 勝彦

当院の研究責任者：

広島市立広島市民病院 外科〈副院長〉〈研究責任者〉塩崎 滋弘

## 9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 外科 〈氏名〉塩崎 滋弘